

好きだから、こだわりたい

スーパーチャージドエンジンとハブセンターステアリングという、異色にして最強の融合を果たした孤高のマシンの「最新版が上陸した」
 PHOTO: HORIHA TEXT/T: YAMASHITA
 〒1-11-1 TEL: 046-220-1611
<https://www.motocorse.jp/>



bimota
TESI H2 CARBON

剥き出しの肉体美

ビ モーターがカワサキ傘下となつたとき、ビモータのラインナップはどう変化するのだろうか？と不安になった人は少なからずいることだろう。そんな不安を払拭するかのよう、両社の持ち味を最大限に生かしたテジH2の誕生には、カワサキファンとビモータファン、そして世界中のバイクファンすべてが安心して、期待に胸を熱くしたはずだ。

そんなテジH2に、マシンの質感をより際立たせるグラフィックを纏った新色『カーボン（マッドトランスパレント）』がいよいよ登場する。テジH2のフェアリングはすべてカーボン製なので、スタンダードカラーよりもイタリアントリコロレの面積を小さくすることで、カーボンファイバーの美しい織目を全面的に押し出している。

998ccスーパーチャージドエンジンと、路面追従性に優れるハブセンターステアリングによる唯一無二のライディングをもたらすマシン。その素性をエクステリアで強烈に印象づける剥き出しのカーボンカラーは、テジH2の魅力を一層高めている。

先行して発表されたカラーリングである『スタンダード』も含めた生産台数は250台限定で、それぞれにシリアルナンバーが付与される。テジH2は受注生産のため、カーボンカラーが何台になるのか、日本に輸入される台数も未知数だ。

バイクの歴史に、確実に名を残すこのマシンに興味があるなら、早めに動いたほうがいだろう。



1:スクリーンの奥にあるメーターバイザーには、世界限定生産数250を分母とするシリアルナンバーが刻印されたバッジが飾られる 2:容量17ℓの燃料タンクにもカーボン製カバーが装着され、ライダーと接触する部分はヘアライン加工されたアルミニウムとなっている。高品質素材を巧みに組み合わせることで質感を高めている 3:スーパーチャージドエンジンである証のひとつ、過給ユニットへフレッシュエアを送るインターダクトもカーボン製だ 4:シートフレームもカーボン製でリアフェアリングと見事に調和している。なおシート高は840mmだが、フロントとリアショックユニットに設けられたエキセントリックカムを回転させることで上下に10mmずつ調整可能となっている



SPECIFICATIONS

エンジン.....	カワサキ製水冷4ストローク
.....	並列4気筒 DOHC4バルブ スーパーチャージド
総排気量.....	998cc
ボア×ストローク.....	76.0mm x 55.0mm
圧縮比.....	8.5:1
最高出力.....	231ps/11500rpm、
.....	242ps/11500rpm (ラムエア過圧時)
最大トルク.....	14.4kgf・m/11000rpm
変速機.....	6速
クラッチ.....	湿式多板 アシスト&スリッパークラッチ
フレーム.....	CNC アルミニウムフロント /
.....	リアスイングアームマウンティングプレート
キャスト / フロント.....	21.3"/117mm
サスペンション.....	F=CNC アルミニウム + カーボンファイバー
.....	エアロスベーステック/ロジック結合スイングアーム /
.....	オーリンズ製 TTX フルアジャスタブル
.....	R=CNC アルミニウムスイングアーム /
.....	オーリンズ製 TTX フルアジャスタブル
.....	ブレーキF=φ330mmダブルディスク+
.....	ブレンボ製 STYLEMA P30x4 キャリパー
.....	φ220mmシングルディスク+ブレンボ製 P2-34 キャリパー
タイヤサイズ.....	F=120/70ZR17 R=200/55ZR17
全幅×全高.....	2074x770x1155mm
ホイールベース.....	1445mm
シート高.....	840mm
車両重量.....	207kg (乾燥)
燃料タンク容量.....	17ℓ
カラー&価格.....	866万8000円